渾身の1曲ライブ 「明日への讃歌」

2009年3月4日、東京上野の東京文化会 館の大ホール。。。

ここでアリスの記者会見が行われる。

ステージの上に置かれた2本のギターと3 本のマイクが活動再開する彼らへの期待 をふくらませる。

記者たちのざわめきをかき消すように、ホ ールにアナウンスが響いた。

ただいまより、「ALICE LIVE ALIVE 2009」 プレス発表会をはじめさせていただきま す。

3人が姿が。。。そして、それぞれの楽器を 手にした。

ふくらんだ期待が破裂しそうになったその 時、チンペイさんが語りかけてきた。

ちんぺい

え~、みなさん。今日はお忙しい中、か くもたくさんきていただいて、ほんとに ありがとうございます。

アリスがひさしぶりに3人揃いまして、 全国ツアーをスタートする。

なんとなく今、「閉塞感」が巷に満ち溢れ ておりまして、アリスを出すことで同世 代の人は、きっとなんかいい雰囲気にな ってくれるんじゃないかと。。。 そんな思 いもこめまして。

あとアリスをはじめて生で見る人たち にとって、なんかいいなと思ってくれた ら、我々が動き出す。。。なんかそんな意 味もあるのかなぁって。

それよりも3人がとりあえず楽しんで、 やれれば一番いいと思っております。

え~、一番アリスらしい、3人だけでや っていた頃の、思い出の歌を1曲。

ベーやん

僕らの中では。。。これ初期の頃の曲です

よねぇ。そうとう。。。

ちんぺい

2枚目のシングルですから、72年の歌 で。。。

ご存じない方がほとんどだと思います。 こんなことをアリスはやっていたと。。。 渾身の一曲、オープニングかつエンディ ング。。。一曲、聴いていただきたいと思 います。

あの~、もしノッてきたら。。。 みなさん、 手拍子うつなり足拍子うつなり、盛り上 がっていってください。

(記者席から「いいのぉ?」。。。)

けっこうです。全然フランクに楽しんで いってください。

それじゃ、「明日への讃歌」という歌をお おくりします。

